

## 子どもたちに身に付けさせたい4つの力（4つのC）

4つの力（C）	見出し	項目
見通す力 (Concept)	夢・目標	将来の夢や目標を持つことができる。
	計画	物事に取り組むときに、計画を立てることができる。
	振り返り	学んだ結果、よく分かったこと、あまり分からなかったことを整理することができる。
	分かる努力	分からなかったことを友達や先生に聞いたり、調べたりすることができる。
	改善	物事に取り組んだ時に、どうすればもっと良くできるか考えることができる。
挑戦する力 (Challenge)	目標への努力	夢や目標に向かって、近づくための努力をすることができる。
	粘り強さ	諦めずに粘り強く取り組むことができる。
	挑戦	失敗を恐れずに挑戦することができる。
関わり合う力 (Communication)	協働	自分だけでは解決できない問題について、友達や先生の助けを求めて、一緒に取り組むことができる。
	伝える力	友達に自分の考え・意見を説明することができる。
	相手の立場に立って考える力	自分が相手の立場だったら、どう思うかと想像しながら、発言や行動をすることができる。
	思いやり	困っている友達や他人に声をかけることができる。
	相談する力	悩んでいることや心配していることを、先生、友達、保護者などに相談することができる。
	傾聴	話し合い活動の際に、他人の意見を最後まで聞くことができる。
	地域との関わり	自分が学んだことを、自分が住んでいる地域や社会の問題解決に役立てようとするすることができる。
自律する力 (Control)	主体性	課題に自ら取り組むことができる。
	自己肯定感	自分の良いところを思い浮かべることができる。
	規範意識	決められたルールを守ることができる。

柏市学力・学習状況調査により、令和3年度から状況を確認します。

## 計画全体を総合的に測る指標

指標	現状（平成30年度）	目標（令和7年度）
「学校が好き」と感じている児童生徒の割合	小：83.9%	小：100%
	中：79.6%	中：100%

柏市学力・学習状況調査により、学校が好きと感じている、又は感じていない理由を併せて確認する予定です。

## 施策展開の方向 1 学ぶ意欲を育成する

### 取組の方向 1-1 分かる授業の推進

#### ■ 全国学力・学習状況調査の結果（標準化得点）【達成指標】

区分		現状		目標	
小学校6年生	国語	100	(H31調査)	100	(R8調査)
	算数	99	(H31調査)	100	(R8調査)
	理科	100	(H30調査)	100	(R6調査)
中学校3年生	国語	99	(H31調査)	100	(R8調査)
	数学	99	(H31調査)	100	(R8調査)
	理科	99	(H30調査)	100	(R6調査)
	英語	100	(H31調査)	100	(R7調査)

※理科の調査は平成24年から3年に1度程度の実施，英語の調査は平成31年（令和元年）から3年に1度程度の実施  
 ※学力調査の出題範囲は調査する学年の前学年までに含まれる指導事項を原則としているため，調査により前年度の達成状況を確認すること（例：令和8年調査により令和7年度の実績を確認）としています。

#### ■ 柏市学力・学習状況調査の結果（全国平均正答率未満の割合）【達成指標】

区分		現状 (H31調査)	目標 (R8調査)
小学校	2年国語	42.3%	減少傾向
	2年算数	38.0%	
	3年国語	40.6%	
	3年算数	37.7%	
	4年国語	42.2%	
	4年算数	44.2%	
	5年国語	39.6%	
	5年算数	48.3%	
	6年国語	48.4%	
6年算数	48.0%		

区分		現状 (H31調査)	目標 (R8調査)
中学校	1年国語	42.0%	減少傾向
	1年数学	41.9%	
	1年英語	—	
	1年理科	44.8%	
	1年社会	45.6%	
	2年国語	42.6%	
	2年数学	45.4%	
	2年英語	44.4%	
	2年理科	53.0%	
	2年社会	50.8%	
	3年国語	47.3%	
	3年数学	48.8%	
	3年英語	45.6%	
	3年理科	47.9%	
	3年社会	48.6%	

#### ■ 教科書に掲載されている理科の実験を児童生徒が行った割合

区分	現状	目標 (R7年度)
小中学校	—	100%

【活動指標】

## 取組の方向 1-2 英語教育の推進

### 英語に関する指標

区分		現状 (R2年度)	目標 (R7年度)	
英語の授業が好きだと答える児童生徒の割合	小学校	今後実施	80%	【達成指標】
	中学校	今後実施	80%	
英語を使ったコミュニケーションが好きだと答える児童生徒の割合	小学校	今後実施	80%	【達成指標】
	中学校	今後実施	80%	
小学校の専科教員や担任が、ALTや小学校外国語授業支援員の有効性を感じているかどうかの割合	小学校	今後実施	75%	【達成指標】

## 取組の方向 1-3 ICTの利活用の推進

### ICTに関する指標

区分		現状		目標 (R7年度)		
授業でのICT活用に対する肯定的意見の割合	小学校	-		80.0%	【達成指標】	
	中学校			80.0%		
教職員のICTに関する指導能力	小学校	B設問	80.7%	(R1年度)	90.0%	【達成指標】
		C設問	81.1%		90.0%	
	中学校	B設問	66.9%	(R1年度)	75.0%	【達成指標】
		C設問	63.0%		75.0%	
児童生徒のICTの活用率	小学校	-		80.0%	【達成指標】	
	中学校			80.0%		

※B設問：授業にICTを活用して指導する能力

※C設問：児童生徒のICT活用を指導する能力

## 取組の方向 1-4 学校図書館の活用

### 教科ごとの学校図書館を利用した回数【活動指標】

区分	現状 (R1年度)	目標 (R7年度)	
小学校	国語	19,325	20,291
	社会	2,807	2,947
	算数	142	149
	理科	403	423
	生活	533	560
	音楽	30	32
	図画工作	430	452
	家庭	86	90
	体育	49	51
	外国語	536	563
	道徳	169	177
	総合	6,622	6,953
	中学校	国語	1,738
社会		151	159
数学		14	15
理科		200	210
音楽		88	92
美術		212	223
保健体育		31	36
技術・家庭		84	88
外国語		88	92
道徳		24	25
総合		115	121

■ 1週間に読書を全くしない児童生徒の割合

区分	現状	目標 (R7年度)	
小学校	—	0%	【達成指標】
中学校		0%	

**取組の方向 1－5 運動能力・運動習慣の維持及び向上**

■ 運動能力・運動習慣に関する指標

区分	現状	目標 (R7年度)		
体育の授業が好きだと答える児童生徒の割合	小学校	92.3%	(R1年度) 【達成指標】	
	中学校	83.4%		
小学校体育サポート教室事業により、できるようになった子どもの割合	小学校	83.0%	(H30年度) 【達成指標】	
民間施設を活用したプール授業により泳げるようになった子どもの割合	小学校	—	80.0%	【達成指標】
	中学校		80.0%	
児童生徒の運動習慣	小学校	35.5%	(R1年度) 【達成指標】	
	中学校	25.3%		35.0%

**取組の方向 1－6 健康教育の充実**

■ 食に関する指標

区分	現状 (H30年度)	目標 (R7年度)	
朝食を毎日食べている児童生徒の割合(※)	小学校	91.8%	【達成指標】
	中学校	91.3%	
給食を全部食べようとしている児童生徒の割合	小学校	93.3%	【達成指標】
	中学校	92.8%	
給食の時間が楽しいと感じている児童生徒の割合	小学校	88.0%	【参考指標】
	中学校	84.3%	

※現状の割合には、「朝食をきちんと食べている児童生徒の割合」を記載しています。

■ 保健健康に関する体験学習等の状況

区分	現状 (R1年度)	目標 (R7年度)	
ジュニア救命士講習の実施校数	小中学校	40校	52校 【活動指標】
赤ちゃん抱っこ体験の実施校数	小学校	8校	21校 【活動指標】
	中学校	16校	

## 施策展開の方向2 互いの立場を尊重し合い、安心して学び合える環境をつくる

### 取組の方向2-1 情報モラル教育の推進

#### ■ 児童生徒のスマートフォンの利用等に関する状況

区分		現状 (R1年度)	目標 (R7年度)	
スマートフォンの使用ルールを自己又は家庭で定めている児童生徒の割合	小学校6年生	65.6%	80%	【達成指標】
	中学校2年生	65.0%	80%	
ネット上での被害やトラブルの割合	小学校6年生	11%	0%	【達成指標】
	中学校2年生	25%	0%	
サイバーパトロールの通報件数	小学校6年生	5件	0件	【達成指標】
	中学校2年生	8件	0件	

### 取組の方向2-2 道徳教育の充実

#### ■ 道徳の授業公開を年に1回以上実施した教職員の割合

区分	現状 (R1年度)	目標 (R7年度)	
小学校	78%	100%	【活動指標】
中学校	78%	100%	

### 取組の方向2-3 いじめ防止対策の推進

#### ■ いじめに関する状況

区分		現状		目標 (R7年度)	
いじめの認知件数	小学校	3,896件	(R1年度)		【参考指標】
	中学校	670件			
いじめの解消率	小学校	71.8%	(R1年度)		【参考指標】
	中学校	80.0%			
いじめの重大事態の件数	小学校	0件	(R1年度)	0件	【達成指標】
	中学校	0件		0件	
SOSを出す相手・手段があると考える児童生徒の割合(※)	小学校	83.8%	(H30年度)	100%	【達成指標】
	中学校	87.4%		100%	

※現状の割合には、柏市教育振興計画後期基本計画における「困ったときに相談できる人がいる児童生徒の割合」を記載しています。

### 取組の方向2-4 不登校等児童生徒への支援の充実

#### ■ 不登校等児童生徒への支援の状況

区分		現状		目標 (R7年度)	
不登校児童生徒のうち、支援を受けていない児童生徒の割合	小学校	5%	(R2年度)	0%	【達成指標】
	中学校	7%		0%	
スクールソーシャルワーカーの配置数	小中学校	12人	(R2年度)	21人	【活動指標】

## 取組の方向 2-5 特別支援教育の推進

### ■ 特別支援教育の状況

区分		現状		目標 (R7年度)	
教育支援員の配置数	小中学校	161人	(R2年度)		【参考指標】
医療的ケア看護師の配置数	小中学校	4人	(R2年度)		【参考指標】
通常の学級に戻った児童生徒の数	小学校	14人	(R1年度)		【参考指標】
	中学校	5人			
通常の学級に在籍する支援が必要な児童生徒の、個別の教育支援計画及び個別の指導計画の作成率	小中学校	96.7%	(R2年度)	100%	【活動指標】

## 取組の方向 2-6 幼保こ小連携の推進

### ■ 幼保こ小連携の状況

区分		現状		目標 (R7年度)	
小1プロブレムの発生学校数	小学校	16校	(R2年度)		【参考指標】
幼保こ小地区別連絡会への参加園の割合	参加園の割合	96.8%	(R1年度)	100%	【活動指標】
スタートカリキュラムの実施校数	小学校	—		42校	【活動指標】

## 取組の方向 2-7 保護者の経済的負担の軽減

### ■ 就学援助受給者の状況

区分	現状(令和2年度)		
小学校	1,575人	(7.2%)	【参考指標】
中学校	1,050人	(10.5%)	

## 取組の方向 2-8 外国籍の子ども等に対する支援

### ■ 外国籍の子ども等の状況

区分		現状 (令和2年度)	目標 (令和7年度)	
就学年齢にある外国籍の子ども等の状況	子どもの人数	401人		【参考指標】
	うち就学先不明の人数	13人		
日本語支援が必要な児童生徒のうち、支援を受けている児童生徒の割合	小学校	100%	100%	【達成指標】
	中学校	100%	100%	

## 取組の方向 2-9 学校規模の適正化

### ■ 学級数別学校数【参考指標】

区分		現状(令和2年度)	
		小学校	中学校
大規模校	(25学級以上)	6校	—
	(19~24学級)	11校	2校
適正規模校	(12~18学級)	18校	15校
	(7~11学級)	4校	2校
小規模校	(6学級以下)	3校	2校

## 取組の方向 2-10 学校施設・設備の維持管理

### ■ 学校施設・設備の状況

区分		現状		目標 (R7年度)	
校舎の老朽化対策が施された学校の割合	小中学校	1.6%	(R2年度)	9.5%	【活動指標】
トイレが使いやすいと感じている児童生徒の割合	小学校	80.5%	(H30年度)	85.0%	【達成指標】
	中学校	82.3%		85.0%	
安全に使用できる学校遊具の割合	小中学校	68.1%	(R1年度)	98.0%	【活動指標】

## 取組の方向 2-12 防災体制の強化

### ■ 学校の防災体制の状況

区分	現状 (R1年度)	目標 (R7年度)	
引渡し困難な子どもの数を把握している小中学校	10校	63校	【活動指標】
学校独自の備蓄(飲料水)をしている小中学校	28校	63校	【活動指標】
学校独自の備蓄(食料)をしている小中学校	27校	63校	【活動指標】
事前に定めた役割に応じた訓練を実施している小中学校	55校	63校	【活動指標】

### ■ 地域と連携した訓練又は災害対策を実施している学校数

区分	現状 (R1年度)	目標 (R7年度)	
小学校	13校	42校	【活動指標】
中学校	7校	21校	

## 施策展開の方向3 教職員の力量・学校の組織力を高める

### 取組の方向3-1 教職員の育成

#### ■ 教職員の育成に関する状況

区分		現状 (R1年度)	目標 (R7年度)	
研修(希望研修)の満足度(4点満点中)	小中学校	3.46	3.60	【達成指標】
研修(年次研修)の理解度(4点満点中)	小中学校	3.66	3.70	【達成指標】
研修内容を現場で活用しているという意識	小中学校	90.0%	95.0%	【活動指標】
資質・能力の育成状況	小中学校	2.94 (4段階中)	3.50 (5段階中)	【達成指標】

### 取組の方向3-2 働き方改革の推進

#### 教職員の超過勤務等の状況

区分		現状 (R1年度)	目標 (R7年度)		
月の在校時間が45時間を超える教職員の割合	小学校	66%	11%	【達成指標】	
	中学校	70%	19%		
教職員アンケートで、子どもに向き合う時間があると回答した教員の割合	小学校	授業準備	21%	75%	【達成指標】
		個別支援	32%	75%	
		要配慮児童への支援	34%	75%	
		自己研鑽	17%	75%	
	中学校	授業準備	28%	75%	
		個別支援	35%	75%	
	要配慮児童への支援	29%	75%		
	自己研鑽	16%	75%		



## 施策展開の方向 4 地域・家庭とともにある学校をつくる

### 取組の方向 4-1 学校・地域・家庭の連携

#### ■ 学校運営協議会・地域学校協働活動の状況

区分		現状 (R2年度)	目標 (R7年度)	
学校運営協議会の設置状況	小学校	14校	42校	【活動指標】
	中学校	6校	21校	
学校運営協議会等において、9年間を見通した「目指す子ども像」を共有している学校数	小学校	14校	42校	【活動指標】
	中学校	6校	21校	
地域学校協働活動推進員を委嘱している学校数	小学校	0校	42校	【活動指標】
	中学校	0校	21校	
学校運営協議会の議論が実際の活動につながった学校の数	小学校	0校	42校	【達成指標】
	中学校	0校	21校	

#### ■ 放課後子ども教室の実施状況

区分		現状 (R1年度)	目標 (R7年度)	
放課後子ども教室参加者のうち、学習習慣が向上又は維持している人の割合	小学校	35.6%	50.0%	【達成指標】
放課後子ども教室参加者のうち、満足している人の割合	小学校	—	80.0%	【達成指標】

#### ■ みんなの子育て広場の実施状況

区分		現状 (R1年度)	目標 (R7年度)	
みんなの子育て広場支援委員会設置校数	小学校	20校	42校	【活動指標】
みんなの子育て広場の事業数	小学校	—	168事業	【達成指標】

#### ■ 自律（立）的組織に携わる（関わる）人数

区分	現状	目標 (令和7年度)	
教育福祉会館の自律（立）的運営や公民館事業を通じて育成された人材	—	10人	【達成指標】